

6月は土砂災害防止月間です

土砂災害は、毎年のように全国各地で発生しており、私たちの暮らしに大きな被害を与えています。

笠置町では、急傾斜地が町面積の多くを占めており、異常な集中豪雨により、一たん土石流が発生すると、溪流をけずられ、堆積土砂を押し流して、下流の人家集落に多量の土砂を堆積させ、災害をおこす「土石流危険溪流（土石流の発生の危険性があり、人家に被害を生ずる恐れがある溪流）」が38箇所あります。

土砂災害は突然襲ってきます。災害から身を守るには、その前ぶれを知り、日ごろから十分に備えることが大切です。

【避難場所はどこ？】

日頃から家族全員で避難場所や避難所までの道順を決めておくことで安心です。道順は、災害危険箇所の近くを通らないようにしましょう。

避難所一覧			
避難場所	電話番号	避難場所	電話番号
笠置小学校	95-2046	産業振興会館	95-2880
中央公民館	95-2726	笠置保育所	95-2942
笠置会館	95-2140	老人福祉センター	95-2750
切山総合センター	—	笠置児童館	95-2944
西部集会所	95-2965	南部公民館	95-2356
東部区集会所	—	北部公民館	95-2352
飛鳥路区集会所	95-2229	八幡宮	—

【土砂災害の前ぶれに注意しましょう】

土砂災害は次のような前ぶれがあるとされています。現象を見掛けたら早めに避難して下さい。

☂ 土石流の前ぶれ

- ・ 地鳴りがする
- ・ 川の水が濁ったり、流木が混ざる
- ・ 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる

☂ 地滑り前ぶれ

- ・ 地面にひび割れができる
- ・ 沢や井戸の水が濁る
- ・ がけや傾斜面から水が吹き出す
- ・ 家や擁壁に亀裂が入る

☂ がけ崩れの前ぶれ

- ・ 斜面にひび割れ、変形がある
- ・ がけからのわき水が濁る
- ・ 小石がパラパラと落ちてくる
- ・ がけから木の根が切れるなどの音がある



【問合せ先】 総務財政課（内線21番）

ノルディック・ウォーク開催中



ノルディック・ウォークは二本のストックを使ったウォーキングの一種です。笠置町の温泉施設のいこいの館で第二、第四曜日に講習と実際に町内ウォーキングをあわせて行っています。初心者の方でも簡単な講習ですぐに歩き方やストックを扱えるようになります。レンタルストックも完備していますので運動しやすい恰好で来られるだけで特別な用意は必要ではありません。

毎回、違うコースを歩くので新鮮な気持ちで臨むことができます。春の桜を楽しみ、夏も夏の川辺で涼しさを感じながら、秋も秋の紅葉を楽しみ、冬も冬最後の温泉を楽しみます。朝は歩き方や、ストックの使い方の講座を行い、昼からは実際にコースを歩きます。歩き方や、ストックの使い方を知っておられる方は昼からの参加でも大丈夫です。最近、運動不足と感じられている方も、大人気で楽しみたいと考えていらっしゃる方も是非ご参加ください。

ご連絡・お申込み先
 Tel : 0743-95-2893
 Fax : 0743-95-2821

参加費 1,000円 (保険代、入浴代込)
 レンタルストック 500円

時間 ◆体験会
 10:00 ~ 12:00
 ◆実践コース
 13:00 ~

※開催日の一週間前にはご連絡ください。

自分探しの修行体験



五月十三日、「自分探しの一日修行体験」が笠置山で開かれました。この修行体験は、奈良時代、修行の山として多くの僧侶が修行を行った笠置山で、現在の修行を実際に体験できる日帰りプランで、今回で十一回目となります。

日常の喧騒を離れ、自然の中で修行することにより、心身共にリフレッシュできる企画です。今回の参加者は、枚方の四十代の方で、「以前、修行体験に参加された会社の方に、長さんに進められて今回、参加しました。」と、成果がでてきているように感じています。

■お問合せは、修行体験実行委員会の笠置町商工会 電話〇七四三九五一二五九 料理旅館よしや 電話〇七四三九五一二四一 まで



人事異動

平成24年5月14日付異動 ()内は前職名

建設産業課長補佐 市田 精志 (住民課長補佐)
 住民課長補佐 石川 久仁洋 (建設産業課長補佐)
 相楽東部広域連合派遣 上 窪 浩之 (企画観光課主査)
 企画観光課主査 小林 慶純 (総務財政課主査)
 総務財政課主任 福島 学 (相楽東部広域連合派遣)



総務財政課主事 糸井 岳志 (企画観光課主事)
 なお、今回の異動に伴い企画観光課が第二庁舎から第一庁舎へ移動となりましたので、御用の方は第一庁舎までお願いいたします。

福祉車両を寄贈していただきました

このたび、笠置町で創業十周年を迎えられましたツウイ合成有限会社から、地域貢献活動の一環として、福祉車両(車いす移動車)が笠置町に寄贈されました。寄贈された車両は、笠置町デイサービスセンターに配置され、利用者の送迎、町外の病院、福祉施設への出張などに広く活用される予定です。



情報公開及び個人情報保護制度の運用状況 (平成23年度)

笠置町では情報公開条例により、公文書の開示を行っています。また、個人情報保護条例により、本人の請求に応じて、実施機関の保有する個人情報の開示や訂正等を行っています。23年度の各制度の運用状況は、次のとおりです。

1. 情報公開制度の運用

- (1) 公文書の公開請求にかかるもの
 請求件数 3件(内訳:個人1件、法人2件)
 開示状況 全部公開 3件
 一部公開 0件
 非公開 0件
 公文書不存在のため却下 0件
- (2) 不服申し立てにかかるもの
 申立件数 0件

2. 個人情報保護制度の運用

- (1) 保有個人情報の開示請求にかかるもの
 請求件数 0件
- (2) 保有個人情報の訂正又は利用停止請求にかかるもの
 請求件数 0件

献血のおしらせ

実施日 6月12日(火)

- 場所・時間 ●笠置町役場 午前10時15分～11時45分
 ●笠置町産業振興会館 午後1時30分～3時30分

献血できる方

	男性	女性
200ml献血	16～69歳 (45kg以上)	16～69歳 (40kg以上)
400ml献血	17～69歳 (50kg以上)	18～69歳 (50kg以上)

※65歳以上の方については60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

※輸血や肝臓の移植を受けた方はご遠慮ください。



T E A T A L K



天空カフェオープン

絶景 和東町が一望できる
天空カフェ

四月二十七日(金)晴天のもと午後三時から「天空カフェオープン」がスタート。源郷・和東PR大使の委嘱式」が行われました。



オープンを記念してテープカット

天空カフェは、和東町の大自然の中、茶畑とマッチした景観と和東茶を味わっていただくため、高台に建てられたもので、これからは、和東町の観光の周遊コースとして利用されます。この日は、テープカットと記念植樹が列席者により執り行われ、そのあと、茶源郷和東PR大使として「茶源郷和東PRソング」のお茶の心は深さで勝負」を全国リリースするロックスバンドと元商工会職員との二人に委嘱されました。茶源郷和東PRソングにて和東茶が全国へ発信されることを期待したいものです。



茶源郷・和東PR大使「Coming音都131」のCDジャケット



そびえ立つ 天空カフェ 眺めは最高

和東産の手もみ茶

初市 キロ一四〇、〇〇〇円で
落札

今年春先の気温が低かったことから新芽の生育が遅れ、四月三十日に開かれた平成二十四年産茶の初市。

和東町からの一〇九点をはじめ、宇治田原町、南山城村、京田辺市からあわせて一二八点、一二五六、九kgが出品されました。

初市には市内の茶業者約八〇社が参加、色や香り、味を慎重に吟味していました。

入札の結果、和東産の手摘み・手揉み茶が昨年より高値のキロ一四〇、〇〇〇円の最高値で落札され、和東茶の品質の高さが証明されました。

また出荷量が昨年の四倍であったことから平均単価は前年より五、七四〇円安いキロ一三、二九七円のスタートとなりました。



丹誠込めて製造される手もみ茶



家族経営協定で農業

経営の共同化を

このほど、家族経営協定の調印式に二家族が参加され、協定書に調印されました。

家族経営協定は家族全員が家庭内の役割分担を明確にし、それぞれの家族が農業経営に参画していくことや、給料額や支払日、休日などを文面化していくことで家族間の理解が深まると思っています。家族で協定とは水くさいとも言われていますが、協定を作る課程で家族同士が話し合うことが重要とされ、家族が目指す農業経営の目標を確かめられるとされています。

この日は、釜塚区の田中清和さんの家族が新規協定に、中区の森本佳秀さんの家族が変更協定に調印され、また堀和東町長と但馬農業委員会会長らも立会い者として調印されました。

二家族には、ともに茶業経営を目指した若い後継者がおられ、和東町の茶業を担う先進的な経営体としてがんばっていただきたいと、立会い者の堀町長、但馬会長、来賓の松田京都府山城南農業改良普及センター所長から応援の言葉があり、両家族とも決意を新たにされています。



調印を終え記念撮影

みなさんの

人権相談に

お応えします



岡橋聖舟さん

平成二十四年四月一日付
 けで和東町人権擁護委員に
 岡橋聖舟さんが、法務大臣
 より新しく委嘱されました。
 このほか、和東町の人権
 擁護委員には、田中功さん、
 飯田妙子さんがおられます。
 今回、新しく委嘱された
 岡橋さんの就任期間は平成
 二十四年四月一日から平成
 二十七年三月三十一日まで
 の三年間です。
 人権に関わ
 る問題でお困
 りの人は、お
 気軽にご相談
 ください。



広域避難所・

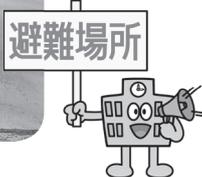
避難所看板を設置

しました



避難所を案内する看板

和東町では地域防災計画に基づき
 広域避難所として三箇所、避難所と
 して八箇所を位置づけています。こ
 のたび広域避難所の和東小学校グラ
 ウンド、和東中学校グラウンド、和
 東運動公園、避難所の中・五の瀬集
 会所、和東小学校、和東町体験交流
 センター、和東保育園、和東町社会
 福祉センター、和東町B&G海洋セ
 ンター、和東町人権ふれあいセン
 ター、白栖公民館を案内する看板を
 設置いたしました。
 日ごろから、最も
 近い避難場所を確認
 しておきましょう。



維持管理費残金を

和東青年ネットワー

会議へ寄附

和東町テレビ共同聴視施設組合へ



左から、竹谷青年ネットワーク会議(商工会)
 事務局長、東テレビ共同聴視施設組合副会
 長、大西青年ネットワーク会議会長、西田
 青年ネットワーク会議副会長、林テレビ共
 同聴視施設組合連合会長

和東町テレビ共同聴視施設組合では三月二十八
 日に開かれたに総会において、組合解散に伴う維持
 管理費残金、百二十四万九百十四円すべてを寄附
 されることに決定されました。
 そして、四月五日、林茂樹会長から元気で魅力
 的な地域づくりに役立ててほしいと和東青年ネッ
 トワーク会議(大西巧会長)へ手渡されました。

春のおさんぽ ～わづかほいくえん～

と歓声をあげていました。時折、風に舞う桜の花びらを拾っては、大事そうにポケットに入れる園児の姿もありました。園児たちはこの日の楽しい出来事を家の人に楽しく話したことでしよう。

四月十二日(休)和東保育園では、今年度ははじめてのおさんぽで園外に出かけました。この日は、保育士を先頭に4歳児はお互いに手をつなぎ、また、5歳児は3歳児と手をつなぎ5歳児が3歳児をいたわりながら、中区祝橋附近の堤防まで出かけました。途中で、「タンポポ」や「つくし」を見つけては両手にいっぱい持っていました。そして満開になった桜の花のトンネルをくぐり「わーきれいだ」と歓声をあげていました。時折、風に舞う桜の花びらを拾っては、大事そうにポケットに入れる園児の姿もありました。園児たちはこの日の楽しい出来事を家の人に楽しく話したことでしよう。



▶ 満開の桜の下で
ハイチース
ごしかくみ

情報公開及び個人情報保護制度の運用状況 (平成23年度)

和東町では情報公開条例により、公文書の公開等を行っています。また、個人情報保護条例により、本人の請求に応じて、実施機関の保有する個人情報の開示や訂正等を行っています。平成23年度の各制度の運用状況は、次のとおりです。

1. 情報公開制度の運用

- (1) 公文書の公開請求にかかるもの

請求件数	8件(内、個人7件、法人1件)
公開状況	全部公開 5件 却下 3件

2. 個人情報保護制度の運用

- (1) 保有個人情報の開示請求にかかるもの
請求件数 0件
- (2) 保有個人情報の訂正又は利用停止請求にかかるもの
請求件数 0件

(3) 個人情報ファイル簿の数

平成23年度は、新規届が2件、廃止届が1件、変更届が2件あり、平成24年3月31日現在における個人情報ファイル簿数は145件となっています。個人情報ファイル簿は、実施機関がどのような個人情報を保有しているのか、またどのような目的に利用しているのかを明らかにするとともに、自己に関する個人情報の閲覧等を容易にするために作成し公表するものです。

